

新入生代表挨拶

本日はこのような素晴らしい場を設けていただき、誠にありがとうございます。

また、ご来賓の皆さまにも、ご多用な中にご臨席賜り、心より感謝申し上げます。

本日、私たちはそれぞれの想いを胸に、新たな学びの一步を踏み出しました。

私がこの放送大学で学びたいと決意した理由は、大きく二つあります。

一つ目の理由は、仕事の変化に対応するため です。

私は観光協会で働いていますが、近年、急激な DX や AI の発展により、観光マーケティングのあり方が大きく変わりました。デジタル化が進み、これまで見えてこなかった観光客の動きや消費行動が分かるようになり、より精密なマーケティングが可能になりました。

また、デジタルマップや SNS の活用により、日向市の魅力をさらに広く発信できるようになり、観光客と受け入れ側の距離も近くなりました。

しかし、こうした「技術の進化」を社会のために活かしていくには、大学院で修得する「研究する力と教養」が必要だと考えています。特に DX を推進する上で最も大きな課題は「人材育成」であり、学び、探求する人こそが未来を開いていくと実感しています。

二つ目は、子どもと一緒に学びたいと思ったから です。

我が家は子どもが二人いるのですが、今年、長男が小学校に入学することになりました。学習には何事にも習慣が大切だと考えていまして、子どもたちにも学び続ける楽しさを感じてほしいと思っています。

私自身が子どもたちと肩を並べて学び続けることで、新しいことを知る喜びや、挑戦することの大切さを、背中で伝えていきたいと思います。

自分だけでなく、子どもたちも、将来、「より良い社会」をつくるために活躍できるように精進していきたいと考えています。また、仕事や育児をしながら学ぶという決意を後押ししてくれた家族に感謝をしたいと思います。

このような思いを持ち、これから私は放送大学での学びをスタートします。
放送大学には、さまざまな背景を持つ方々が集まっています。

年齢や経歴、学ぶ目的は異なっていますが、私たちは「学び続ける」ことを
選んだ仲間です。

お互いに刺激を受けながら、支え合い、切磋琢磨していければと思います。

最後に、先生方や学習センターの皆さま、これから温かいご指導、ご助言を
どうぞよろしくお願いいたします。

以上を持ちまして、入学者代表挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

令和7年3月23日
入学者代表 立石 一真